

障害者支援施設こくふ

基本方針

1. 法人の経営理念・経営方針を遵守し、基本方針に基づき、平成 26 年の経営目標を目指します。
2. 人権の尊重とプライバシーの保護に努め、一人ひとりに思いやりと気使いのある支援を目指します。(人としての尊厳を重んじ、一人ひとりに思いやりと気づかいのできる適切な支援を心がける。)

目標

事業計画を具体的に設定し、スタッフ相互間の連携を図り、「チームワークで築く信頼関係」をスローガンとして、その目標の達成に努めます。

重点取り組みテーマ

1. 施設経営の安定ができるよう数値目標の確保に努めます。
2. スタッフの人材育成と人材確保に努めます。
3. 利用者、家族等との更なる信頼関係の構築に努めます。
4. 社会参加への機会や日中活動の充実の推進を図ります。
5. 施設のコンプライアンス（法令遵守）とガバナンス（組織構築）の強化を図ります。
6. 報告・連絡・相談・確認を徹底し、各部署間の連携を図ります。
7. 業務の効率を高めるため、積極的に業務の見直しを図ります。
8. 平成 27 年度に向け、新会計基準への準備とスムーズな移行ができるように努めます。
9. 地域福祉の拠点としての施設づくりに努めます。

事業計画

1. 施設経営の安定ができるよう数値目標の確保に努めます。
 - (1) 利用定員の確保に努めます
 - (2) 前年度以上の収入確保に努めます。
 - (3) 光熱水費や燃料費など常に問題意識を持ちながら無駄を見直し、コスト削減に努めます。
2. スタッフの人材育成と人材確保に努めます。
 - (1) スタッフの質の向上を図るため研修計画を定め、それに基づいた育成に努めます。
 - (2) スタッフ全員が、自由な発想に立ち、柔軟な思考を身に付けるため、業務改善提案や危険予知トレーニングを実施し、組織の活性化に努めます。
 - (3) 人材確保ができるよう関係機関、専門学校等との連携の強化を図ります。
3. 利用者、家族等との更なる信頼関係の構築に努めます。
 - (1) 利用者・家族への声かけやコミュニケーション、家族来所時に日頃の生活状況・体調等の情報の提供を強化し、信頼関係を深めるよう努めます。
 - (2) 日々の利用者の生活状況が見える情報記録に努めます。
 - (3) ご家族へ利用者様の日常生活状況などの情報発信（施設機関紙・家族への手紙等）に努めます。

- (4) 施設の災害や事故防止など、安全対策の徹底に努めます。特に、南海大地震に備えた体制づくり（施設環境の整備）に努めます。
- 4 . 社会参加への機会や日中活動の充実の推進を図ります。
 - (1) 施設近隣への外出の場を提供し、生き甲斐作りに努めます。
 - (2) 日中活動としてのサークル活動の活性、充実を図ります。
- 5 . 施設のコンプライアンス（法令遵守）とガバナンス（組織構築）の強化を図ります。
 - (1) 上司の情報が部下に伝わり、部下の情報が上司に伝わる組織づくりに努めます。
 - (2) 規程等に基づく手続等の遵守に努めます。
 - (3) 事業計画や事業スローガンの周知徹底に努めます。
 - (4) リスクに対する対策・検討ができる組織づくりを図ります。
- 6 . 報告・連絡・相談・確認を徹底し、各部署間の連携を図ります。
 - (1) 部署長間の連携の強化を図ります。
 - (2) 部署内の連携の仕方の見直しを図ります。
- 7 . 業務の効率を高めるため、積極的に業務の見直しを図ります。
 - (1) 施設の生産性を高めるため、各業務の見直し（効率化）を図ります。
 - (2) 業務ミスや無駄のないように、支援手順書を作成します。
- 8 . 平成 2 7 年度に向け、新会計基準への準備とスムーズな移行ができるように努めます。
 - (1) 移行に向け、会計ソフトや科目設定等の準備を図ります。
 - (2) 新会計基準に対応するために研修への参加を図ります。
- 9 . 地域福祉の拠点としての施設づくりに努めます。
 - (1) 地域の学校等との交流や福祉専門学校等の実習生の受け入れを通じて、福祉人材の育成に努めます。
 - (2) 防災訓練や地域行事など、積極的に参加し、地域とのつながりの促進に努めます。
 - (3) 地域の相談支援事業所と連携を図ります。

短期入所事業所こくふ

基本方針

利用者様の介護に伴う、ご家族の身体的、精神的な負担を一時的に軽減するとともに、利用者様が可能な限り自宅において自立生活ができるよう、障害者支援施設こくふに準じサービスを提供させていただき、心身機能の維持向上につとめます。